

人事・総務担当者
+
産業保健スタッフ } のみなさまへ

特別編

第6回『保健指導カプラスワン』セミナー ～人事・総務と産業保健スタッフがとものつくる快適職場～ 開催要項

主 催：社団法人日本家族計画協会
後 援：日本産業保健師会
協 賛：花王株式会社 Q-STATION 花王健康科学研究会

開催趣旨： 職場内で従業員、組合員の健康を守るためには、医療専門職の専門性と職場環境の整備をつかさどる事務担当者との協力が必要になってきます。

そこで今回の「保健指導カプラスワンセミナー」は、医療専門職の方を対象に開催したこれまでと違い、人事・総務などの事務職と保健スタッフでご参加いただきたい内容をご用意いたしました。健康教育の進め方を模索中の職場、特定健診から特定保健指導へどう移行していけばいいのか悩まれている職場、メンタルヘルス対策を充実させたい職場の方にとっては、参考になると確信しています。もちろん単独でのご参加も大歓迎です。それぞれ快適な職場づくりに励んでいただくことをせつに願うところです。

会 場：コンベンションホールA P浜松町
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 ダヴィンチ芝パーク B館地下1F (旧 秀和芝パークビル)
TEL03 (5405) 6109 Fax03 (5405) 3109

期 日：平成21年11月27日(金) 13:30～17:30 ※(13:00～受付開始)

対 象：事業所・健保組合・健診機関等の保健師、看護師、(管理)栄養士、運動指導士、保健事業担当者

※1：その他の職種の方で受講希望の方は、事前に事務局へお問合せください。

※2：本セミナーの性格上、保健指導をされる立場の専門職の方と事務担当者とのご受講が望ましいですが、単独でのご参加も可能です。また、同伴者が多い場合は、

参加費：専門職と事務担当者の場合(2名以上) 1名2,500円(税込み)×人数
単独での参加3,000円(税込み)

※専門職と専門職、事務担当者と事務担当者でのご参加は、単独参加扱いとなりますので、あらかじめご了承下さい。

定 員：100名

受講申込締切日：平成21年11月16日(月) 必着

その他：受講決定は先着順ではございません。可否は追って通知書でご連絡します。

プログラム

時 間		演題・講師（敬称略）	講義のねらい(目的)
13:00 ～13:45	45分	受付	
13:45 ～13:55	10分	オリエンテーション	
13:55 ～14:25	30分	【基調講演】 職域における健康づくり対策 ～法制度を活用する視点から 厚生労働省保険局総務課 医療費適正化対策推進室長 城 克文	被保険者の健康を守るための「労働安全衛生法」と「高齢者の医療の確保に関する法律」の違いの中で、両法のリンク部分を有効に活用する必要性について考える
14:25 ～15:15	50分	【事例発表】 現場での保健事業の運営 ～健診データに基づく特性把握と事業の組み立て 大和証券グループ本社 大和証券グループ総合健康開発センター 多田 慎一郎 日本航空健康保険組合保健事業グループ 津田 紫緒 コーディネーター：古井 祐司 東京大学大学院医学系研究科/ヘルスケア・コミッティー(株)	特定健診・特定保健指導の進捗状況は、各事業所、健保組合でさまざま。 先行的に取り組んできた2つの事業所、健保組合の健診データを基に、その特性の見方、保健事業の組み立てのポイントを考えていきます。
15:15 ～15:40	25分	休憩（コーヒー提供）	
15:40 ～16:15	35分	【パネルディスカッション】 現場での保健事業の運営 ～実行性ある保健事業のアクションプランとは 大和証券グループ本社 大和証券グループ総合健康開発センター 多田 慎一郎 日本航空健康保険組合保健事業グループ 津田 紫緒 コーディネーター：古井 祐司 アドバイザー：岡田 邦夫（大阪ガス株式会社 統括産業医）	事例発表で取り上げた事例に基づき、保健事業のアクションプランやその実行について、会場内からのご意見もいただきながら、具体的に考えていきます。
16:15 ～16:30	15分	休憩	
16:30 ～17:30	60分	【講義】 職場のメンタルヘルス対策はどうあるべきか ～人事・総務と産業保健スタッフの役割とその連携～ 講師：岡田 邦夫（大阪ガス株式会社 統括産業医）	職場のメンタルヘルス対策のあり方を事例、判例を通して考えていきます。 人事・総務と産業保健スタッフのそれぞれの立場でできること、またそれをどう活かすか。事務職、医療専門職を問わず、皆様にご受講いただきたい内容です。

*都合によりプログラム・講師は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

《講師プロフィール》(敬称略・講義順)

○古井 祐司(東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター健診情報学講座助教/
HCCヘルスケア・コミッティー株式会社 代表取締役)



1993年 東京大学大学院医学系研究科修了医学博士

東京大学医科学研究所、三菱総合研究所、東京大学医学部附属病院を経て

2004年 東京大学大学院医学系研究科(医学部附属病院 22世紀医療センター助教)／

HCC ヘルスケア・コミッティー(株)代表取締役就任

* 厚生労働科学研究健康科学総合研究事業「疾病予防サービスの制度に関する研究」(分担研究者)

* 「これでわかる特定健診制度」じほう(共著)

* その他、厚生労働省国保ヘルスアップ評価委員や経済産業省・自治体などの委員を務めながら、職域・地域の予防研究に従事

私はがんの基礎研究に取り組みながら、重症化した病気の治療以上に、病気の予防に大きな意義があると感じ、10年前より予防事業に従事してきました。

健保・国保や企業の専門職の皆さんとともに、産学連携のもとで予防医学の教育研究と実際のサービス提供・効果検証に取り組んでおります。

個々の心に響く保健指導、そして事業の効果をしっかり検証し、今後の皆さんの有意義な予防事業の普及のお手伝いできれば幸いです。

○岡田 邦夫(大阪ガス株式会社 健康管理センター所長)

専門：スポーツ障害、糖尿病運動療法。

経歴：大阪市立大学医学部卒業。

大阪ガス健康開発センター健康管理医長。

大阪市立大学医学部非常勤講師。

大阪府アマチュアボクシング連盟『医事委員会』委員長。

日本陸上競技連盟などの委員。

日本体育協会公認スポーツドクター。

日本オリンピック委員会強化スタッフスポーツドクターなど。

著書：「糖尿病運動療法の実際—指導ガイドブック」

「スポーツ内科ハンドブッカー小児から中高年まで」

「運動中の事故と安全対策—運動指導者マニュアル」

「運動療法処方せん作成マニュアル」など

受講申込書

(申込み締切日 平成 21 年 11 月 16 日必着分まで)

申し込み年月日 年 月 日

下記以外の同伴者がいらっしゃる場合は、本紙をコピーしてご利用下さい。

フリガナ		
勤務先名		
所在地	〒 電話 () Fax. ()	
参加 専門 職	フリガナ	生年月日 (西暦)
	氏名	19 年 月 日 女 ・ 男
	資格	1.保健師 2.看護師 3.管理栄養士 4.栄養士 5.運動指導士 6.薬剤師 7.その他() <small>※複数の資格を有する方は、現職場でお使いの資格に◎を、他の資格に○をつけて下さい。</small>
	所属	1.市区町村 2.健保組合 3.企業 4.共済組合 5.病院 6.健診機関 7.その他()
	自宅住所	〒 電話 () Fax. ()
平日9～17時の連絡	電話(携帯可) ()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先
決定通知送付先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (どちらにも印の無い場合は自宅に送付します)	
参加 事務 担 当 者	フリガナ	生年月日 (西暦)
	氏名	19 年 月 日 女 ・ 男
	所属課名 ()	役職名 ()
事務局記入欄		
受付日	年 月 日	通知日 年 月 日

● 本会セミナーに過去に参加したことがありますか。 ある ない

<受講申込書の取り扱いについて>

受講申込書にご記入いただいた項目につきましては、本会が責任をもって管理し、的確なサービス提供を行わせていただくために使用します。また、今後も継続して本会が行うセミナー等の最新情報をお送り致します。ご案内等が不要な方は、お手数ですが下記の「提供は不要」にチェックして下さい。

今後セミナーに関する情報の提供は不要

* ご案内の送付停止の手続きは迅速に行いますが、既に発送準備が終了し、発送の差し止めが間に合わない場合があります。ご容赦下さい。

* すでにお申し込み手続きまたは送付を希望されない旨のお申し出がお済みの方は、再手続きの必要はございません。重ねてのご案内の失礼をお詫びいたします。

* 本会は、受講申込書を通じてご提供いただいた情報を下記のような場合に限り、本会でない第三者に開示させていただくことがあります。

・ 本会の事業に関して機密保持契約している者 (下請業者、技術支援業者、運送業者、金融機関など)

* ご記入いただきました情報に変更が生じた場合は、すみやかに本会までお知らせ下さい。